

**代謝疾患治療部**  
Unit of Metabolism

**A 欧 文**

**A-a**

1. K. Matsumoto, M. Yano, S. Miyake, Y. Ueki, Y. Yamaguchi, S. Akazawa, Y. Tominaga: Effects of voglibose on glycemic excursions, insulin secretion, and insulin sensitivity in non-insulin-treated NIDDM patients. *Diabetes Care*, 21, 256-260 (1998) \*

**B 邦 文**

**B-a**

1. 小林哲朗、佐藤 譲、赤澤昭一：糖尿病の分類における1型の位置付け。糖尿病、41、A11-A13 (1998)
2. 松下七寶恵、豊里英子、赤澤昭一：病院栄養士の今後の役割と発展 ―栄養指導法と実践―。日本病態栄養学会誌、1、31-37 (1998)

**B-b**

1. 川崎英二、赤澤昭一：抗GAD（グルタミン酸デカルボキシラーゼ）抗体。臨床科学、34、113-118 (1998)
2. 川崎英二、赤澤昭一：膵β細胞の自己抗原と自己免疫。内分泌・糖尿病科、6、43-52 (1998)
3. 川崎英二、赤澤昭一：GAD抗体とインスリン依存型糖尿病。総合臨床、47、1845-1847 (1998)
4. 岡田秀子、藤田純子、金井田文恵：糖尿病外来と病棟の継続看護 ―看護記録に見る病棟・外来での継続看護と患者指導―。外来看護 新時代、4、42-51 (1998)
5. 豊里英子：特集 合併症を伴う透析患者の栄養指導・消化管疾患 ―術後も含めて―。臨床透析、14、29-35 (1998)

**B-c**

1. 赤澤昭一：グルタミン酸脱炭酸酵素抗体。KEY WORD 糖尿病1998-99、先端医学社、1、68-69 (1998)
2. 赤澤昭一：糖尿病治療の現状と展望。第26回九州糖尿病教育セミナー、松古堂印刷、2-10 (1998)
3. 豊里英子：糖尿病性腎症の栄養管理。第26回九州糖尿病教育セミナー、松古堂印刷、26-32 (1998)

**B-d**

1. 赤澤昭一：糖尿病の胎児の奇形発生機構における酸化的ストレスとアポトーシスの関与。文部省(平成8、9年度)科学研究費補助金研究成果報告書(課題番号08671172) (1998)

**原著論文数一覧**

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
1998	1	0	0	0	1	1	2	5	3	1	11	12

**学会発表数一覧**

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
1998	1	2	3	6	2	2	17	21	27

原著論文総数に係る教官生産係数一覧

	欧文論文総数 (論文総数)	教官生産係数 (欧文論文)	SCI掲載論文 欧文論文総数	教官生産係数 (SCI掲載論文)
1998	0.083	1	1	1

Impact factor 値一覧

	Impact factor	1 教官当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
1998	3.321	3.321	3.321